【事業所情報】
リライフルサポート
（就労継続支援B型）

住所：村上市田端町2−12旭ビル2階
（村上駅より徒歩　約2分）
時間：9:00〜17:00
休業日：土・日・祝日、お盆期間、年末年始
電話：0254-75-5417　FAX：0254-75-5417
mail：info@relifull.net

リライフルサポートとは？
一般就労が難しい方に対し働く場を提供する障がい福祉サービス事業所です。リライフルサポートでは、様々な特性に寄り添った支援を行うことで個々の強みを引き出します。

ここは福祉事業所っぽくない…個々のやりたいことを伸ばしていくということがリライフルサポートとして一番大切にしているところです。

「リライフルサポート職員の渡邊さんからRさんへメッセージ」

素敵なRさんは作品をいつもつくれるのが楽しいと思います。でも作業に体調が不安定な時間に少しずつ取り組めるようにアートを通して生活リズムを整えていくことが目的です。体調が良くなっておどもでき発信までできたら展開も増えていきます。

〈作業内容〉

○YouTube（動画作成）	○イラスト制作	
○アクセサリー制作	○軽作業	などなど

※懇親会や課外活動・イベント参加なども行っています。

〈ご利用できる方〉

身体・知的・精神・発達の障がいがある方

就労継続支援B型リライフルサポートでアート制作の匠にインタビュー！

Q1．リライフルサポートを利用するきっかけは？

就労支援事業所を数か所見学しましたが、そこで集まっている利用者や職員さんの雰囲気が見学した中で一番自分に合っている気（堅苦しくないところ）がしました。実際に利用してみて融通が利いて、自分のペースに合わせて臨機応変に対応してもらっていますし、「こうしないといけない」みたいな規則が固まっていない所が利用の決め手でした。

Q2．どんな仕事をしていますか？

絵を描いたり、SNSの情報からインスピレーションを受けてさまざまな制作を行っています。今はポーリングアートやティッシュボックスケースのデザインを制作しています。自分の物づくりを応援してもらって自由に制作していくのが楽しくなっています。今後はインスタに作品を掲載したり、まちなかで出展したいと思っています。

※ポーリングアートとは…絵具をキャンパスに流し込むことで、予想外の模様や色の展開を楽しむ絵画。

Q3．リライフルサポートを利用して良かったことは？

リライフルサポートを利用する前は、絵やデザインから離れていたので、こんなに絵を描いたのも久しぶりです。今までは絵やデザインは勉強や仕事のためにやっていて、当時は好きだと感じながら描いているよりも仕事としてやっていた印象です。リライフルサポートに通って絵だけに集中してこんなに向き合うことはなかったので、ここでの時間で絵も上手になったと思いますし、仕事となるとどうしても利益ばかりを求めがちですけど、リライフルサポートでは自分が何をしたいのかを一番に考えてくれるので、負担なく利用できています。

Q4．今後の目標について教えてください。

今は自分がどんなことをやっていきたいのかをリライフルサポートに通いながら見つけていきたいと考えています。将来はお金や時間にとらわれないような自分の理想のライフスタイルを実現したいなあと思っています。

☆制作した作品を紹介していただきながらインタビュー!!

【Rさん　３０代　女性】
リライフルサポートを利用（6ヵ月）
今までデザイン関係の学校で絵を学び、お仕事でご活躍していきたRさん。

ティッシュ箱やキャンパスボードに描いてできたRさんの作品